

人

言者ムハンマドは言っています：

??

??

のところ、クルアーンとスンナ（言者の）によれば、ムスリムは人や獣や人だけでなく、その理的責任を全人や植物に至るまで流布させなければならないとされています。例えば、なるのために人や物を狩することはされていません。また同様に、果をらせる木や植物を伐することも、切迫した必要性がない限り禁じられているのです。

このようにイスラームは、基本的な理的特において、人がその大きな可能性をめることの出来る美により、高度の理システムをき上げています。イスラームは利己主義や暴虐性、理不尽さや秩序さといったことから魂を清め、神をよく意し、その理想へと献身し、敬虔さと度と律をえ、そして欺に妥しないような人を造るのです。また理的任感を促し、自己管理のための容性をつけてくれます。イスラームはあらゆる状において、あらゆる被造物にし、切さと容さ、慈悲の念と同情心、平安さと善意、密な公正さとさを生成します。そしてそこからは善以外の何ものも生じないような、高な特を育成するのです。

この事のウェブアドレス：

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/1175>

著作 2006-2015 断を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断を禁じます。